

平成30年度地方創生推進交付金事業  
町の効果検証

No.	事業の名称	事業内容	事業費 (円)	重要業績評価指標 (KPI) ※前年度からの増減						
				指標	事業開始前 (平成28年度)	目標値 (平成29年度)	実績値 (平成29年度)	目標値 (平成30年度)	実績値 (平成30年度)	達成度
1	スポーツとブランドが融合した「里都(さと)まちなかい」魅力発信プロジェクト	中井中央公園や里山等の地域資源を活用した里都まちスポーツと、本町の多種多様な農産物を活用した里都まちブランドの融合により、町の魅力の発信に磨きをかけ、里都まち交流拠点を中心に憩いと交流の場を提供する。人の流れを呼び込むことにより、地域の活性化を図り、まちの賑わいを創出する。	11,869,434	① なかい里都まち CAFE 事業収入 (アンテナショップ物販・飲食売上等)	0円	+2,000千円	+7,167千円	+2,700千円 (4,700千円)	+5,600千円 (12,767千円)	達成
				② 社会増減と自然増減による人口増減数	△39人	△21人 (総数△60人)	△32人 (総数△71人)	△15人 (総数△75人)	△9人 (総数△80人)	未達成
				③ 東名高速道路秦野中井 I C 1 日平均利用台数	16,300台	+500台 (16,800台)	+213台 (16,513台)	+300台 (17,100台)	△15台 (16,498台)	未達成

町の効果検証

当プロジェクトを推進することで、総合戦略に掲げる「新規起業者数の増加」「交流人口の増加」「中井町を推奨している町民の増加」の目標達成も図り、人口減少に歯止めをかけていく。なかい里都まち CAFE では、昨年度下半期で新たに雑貨販売を始めた事業者が 4 者おり、当施設が事業規模を問わず多様な商品を販売できる場として活用されていることが分かる。ブランド認証品を購入するためやスポーツイベントで来店されたり、交流人口の増加にも寄与している。このように中井町との関係ができることで、中井町をおすすめしたい気持ちに繋がっていく。一方で、KPI ②と③の結果を見ると、出生数の増加と町外（特に遠方）からの来訪に課題があると言えるため、町外での移住・交流イベントに出展し続け、町民とともに中井町の魅力情報を拡散させ、町外の子育て世代の転入促進を課題・目標として創意工夫して事業を進めていく必要がある。

※「達成度」の考え方

KPI は前年度からの増減を設定していますが、達成度は前年度比ではなく、総数の目標達成状況を表しています。

平成30年度地方創生推進交付金事業  
町の効果検証

No.	事業の名称	事業内容	事業費 (円)	重要業績評価指標 (KPI) ※前年度からの増減						
				指標	平成27年度 ～平成28年度	目標値 (平成29年度)	実績値 (平成29年度)	目標値 (平成30年度)	実績値 (平成30年度)	達成度
2	県西地域活性化プロジェクト推進事業	「未病を改善する」をキーワードに、地域資源の魅力を高めアピールしていくことで、交流人口の増加と地域の活性化を図るために、未病の「見える化」を図る拠点の活用や、未病改善プログラムの普及等により、ライフスタイルを見直す動機付けを行う。	345,047	① 県西地域2市8町における社会増減	【27年度時点】 △2,315人  【28年度】 目標：+715人 実績：+2,146人	+400人 (△1,200人)	+235人 (+66人)	+400人 (△800人)	△217人 (△151人)	達成
				② 県西地域2市8町における入込観光客数	【27年度時点】 3,410万人  【28年度】 目標：+30万人 実績：△23万人	+50万人 (3,490万人)	+230万人 (3,617万人)	+62万人 (3,552万人)	—	—
				③ 「県西未病観光コンシェルジュ」講座修了者数	【27年度時点】 206人  【28年度】 目標：+74人 実績：+69人	+80人 (360人)	+96人 (371人)	+70人 (430人)	+85人 (456人)	達成
町の効果検証										
<p>当プロジェクトの中井町の役割に沿った事業を行っている。具体的には、なかい里都まちCAFÉが「未病いやしの里」に登録されている。また、ノルディック・ウォークイベントを実施し、中井町の景観を楽しみながら健康・体力維持を図るなど、町の魅力と地形を活かしたスポーツ実施の機会を提供している。さらには、「未病センター・なかい健康づくりステーション」の整備と利用促進を図り、健康状態や体力の確認と健康づくりを促している。加えて、「美・緑なかい健康プラン」に基づいた各種講座や健康ポイント事業などにより健康づくりに努めている。当プロジェクトのKPIについては、KPI①で当町の社会増減は△8人であり、県西地域2市8町における社会増に貢献できなかったと言える。当町としては、このプロジェクトを推進することで、総合戦略に掲げる交流人口の増加や未病センター利用者数の増加などを実現していきたい。特に、未病センターの利用者数は年1,000人の目標に対して、半分程度の利用者数となっており、県西地域の情報発信力も活用し継続して情報発信を行い利用者数の増加に努めていきたい。</p>										

※「達成度」の考え方  
KPIは前年度からの増減を設定していますが、達成度は前年度比ではなく、総数の目標達成状況を表しています。